サイクロンシリーズ
LEDヘッドライトバルブ H7
【LB7-KN】H7 6000k 20w Kawasaki Ninja1000／'13～Ninja250用

# 取扱説明書

## 警告

- 取付けは取扱説明書に沿って正しく取付けてください。取付け方法を間違えると火災・故障などの原因となります。
- 取付け前に必ずバッテリーのマイナス側のターミナルコードを外して、キーOFFである事を確認してください。
- LEDチップには触れたり汚さないでください。汚れの付着は熱溜まりによるLEDチップの焦げの原因となります。
- 本製品は精密機器ですので取扱いには充分ご注意ください。落としたり、配線を無理に引っ張ったりしないでください。
誤った取扱いは故障の原因となったり、怪我や火傷、人命にかかわる重大な事故を引き起こす危険性があります。
またスパークや絶縁不良、ショートにより本製品の故障や車両火災の原因となりますので充分ご注意ください。
- **本製品の分解・改造は絶対に行わないでください。**分解・改造した製品の保証は受けられません。
- 点灯中のヘッドライト内のLED発光を直視しないでください。視覚障害の原因となります。
- 点灯中や消灯直後にレンズに水をかけないでください。急な温度変化でレンズやLEDバルブの破損の原因となります。
また、LEDバルブ本体と後方のヒートシンクや、コントローラーユニットは高温になりますので触らないでください。

## 注意

- 本製品は、直流(DC)12v専用です。必ずDC12vを電源とした配線を厳守してください。
**※小排気量車に多い交流(AC)点灯式ヘッドライト車両には対応致しませんので絶対に取付けしないでください。**
- 本製品はオートバイ専用となっておりますので四輪自動車への使用はできません。
- 紙や布で覆ったり燃えやすい物の近くで点灯させないでください。火災や異常加熱を引き起こす恐れがあります。
また、可燃スプレー、シンナー等燃えやすい物や引火する危険のある物の近くでは点灯しないでください。
- 点灯した状態でのヘッドライトへの取付けは行わないでください。故障や火傷の原因となります。
- 本製品は生活防水ですが完全防水ではありません。コントローラーユニットから出ているカプラーはビニールテープや
自己融着テープなどを巻くかコーキング剤などで防水処理をしてください。必要以上に水で濡らす事は避けてください。
- 高圧洗浄機による洗車を行う際は本製品に直接高圧洗浄が当たらないようにしてください。
- LEDバルブやコントローラーユニットを落としたり、強い衝撃を与えるなどしないでください。
破損や性能の低下、寿命を縮めるだけではなく、ケガの原因にもなります。
- **LEDバルブの組み付けには、この グリス マークで示した箇所に必ず付属のシリコングリスを塗ってください。**
- 防水冷却ファンを覆い隠さないでください。ファン後方には吸い出した空気が流れる十分なスペースを確保してください。
- 防水冷却ファンには取付け時の向きの指定があります。必ず銀色の丸いシールを外側に向けて取付けてください。
- ネジ部の緩み防止にネジロックをご使用ください。また定期的な増締めを行ってください。
- 取付けは専門知識と技術が必要です。熟練したメカニックのいる指定整備工場などで行ってください。
- ご使用前に必ず光軸の調整を行ってください。対向車の視界の妨げになり、交通事故を誘発する恐れがあります。
詳しくは道路運送車両の保安基準を参照ください。
- 本製品の取付けをした事により車両製造メーカーの保証が受けられない場合があります。
- 本製品の使用により生じた故障・事故などの損害については、当社で一切責任を負いかねます。また、修理の際に生じる
脱着工賃やその他諸費用につきましては、当社で一切責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。
- 取付け作業中または使用中に少しでも異常を感じたら、ご購入の販売店または当社サービス課までお問い合わせください。

## 車検適合の記載について

**本製品は車検対応品として販売しておりますが、これは最高光度と色温度についてです。
製品の取付け後は必ず、LED(新光源)に対応した検査機にて光軸調整を行ってください。
光軸調整不良や経年劣化によるライトレンズの汚れや曇り、擦り傷、灯体内リフレクター部メッキの剥がれ、
純正以外のヘッドライトに使用した事による車検落ち、整備不良について当社は一切の責任は負いません。**

## 仕様

●定格電圧…DC12V ●消費電力…20W ●色温度…6000k
●使用LED…CREE社製 XLamp XP-L LEDs ●発光部のメーカー型式…LB7-KN

## 製品の主な特長・仕様

● **車検対応！**
本製品は車検対応品です。車検適合基準の光度15,000カンデラに対して十分上回る高度を有しております。
添付の日本車両検査協会発行の成績書にKawasaki Ninja1000の灯体で測定した最高光度が記載されております。

● **長寿命！**
ノーマルのハロゲンバルブはもちろん、H.I.D.より更に長寿命です。

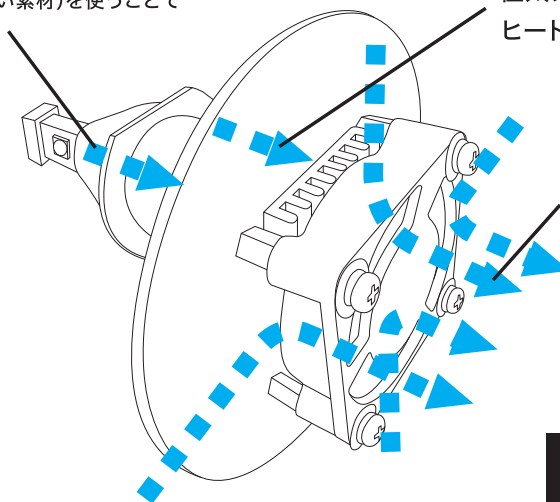
● **省電力設計！**
消費電力は20wですので、一般的なH7ハロゲンバルブ(12v 55w)より省電力です。

● **信頼のCREE社製LED採用！**
発光体には耐久性、信頼性の高いCREE社製XLamp XP-L LEDsを使用しています。

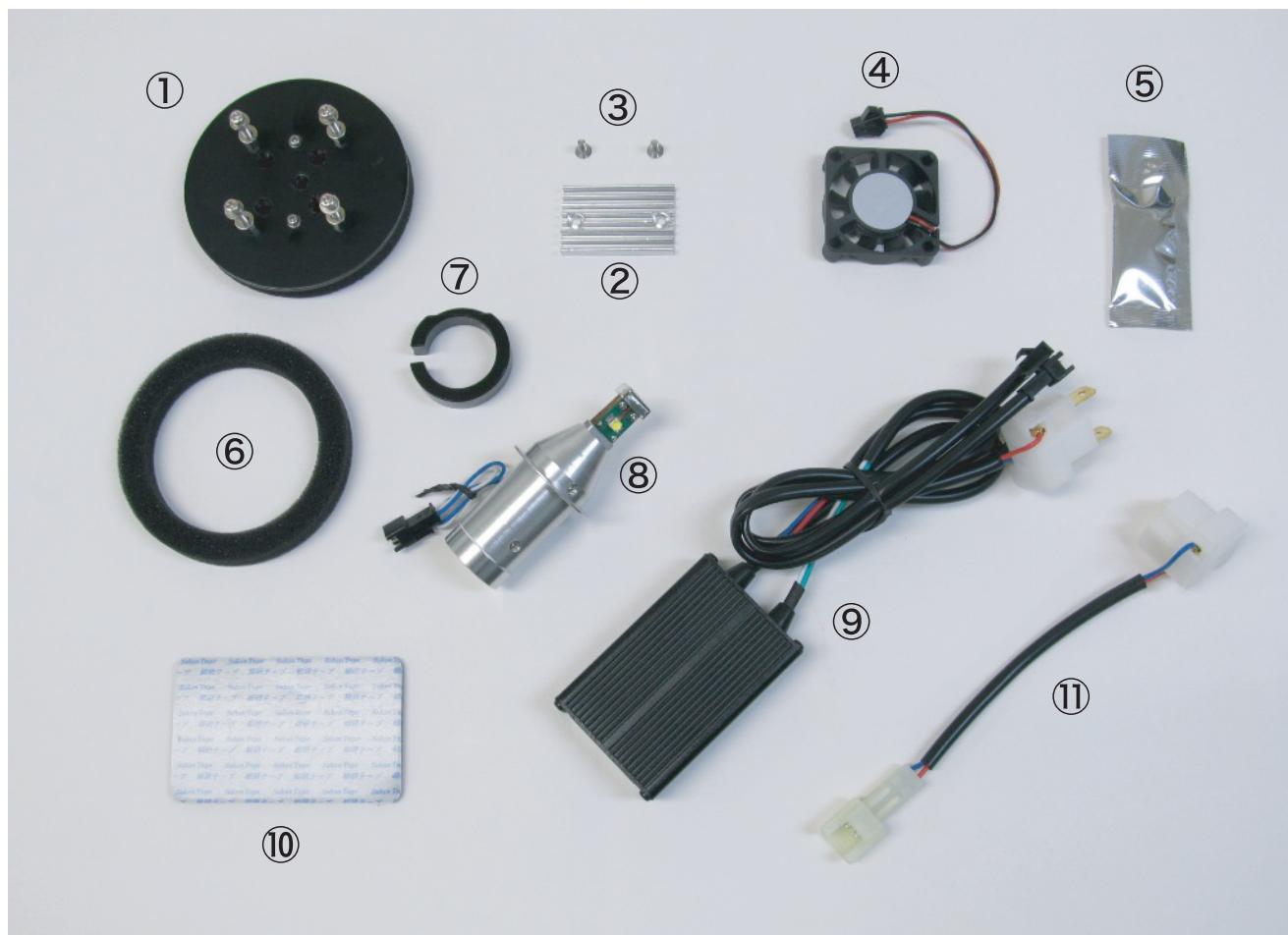
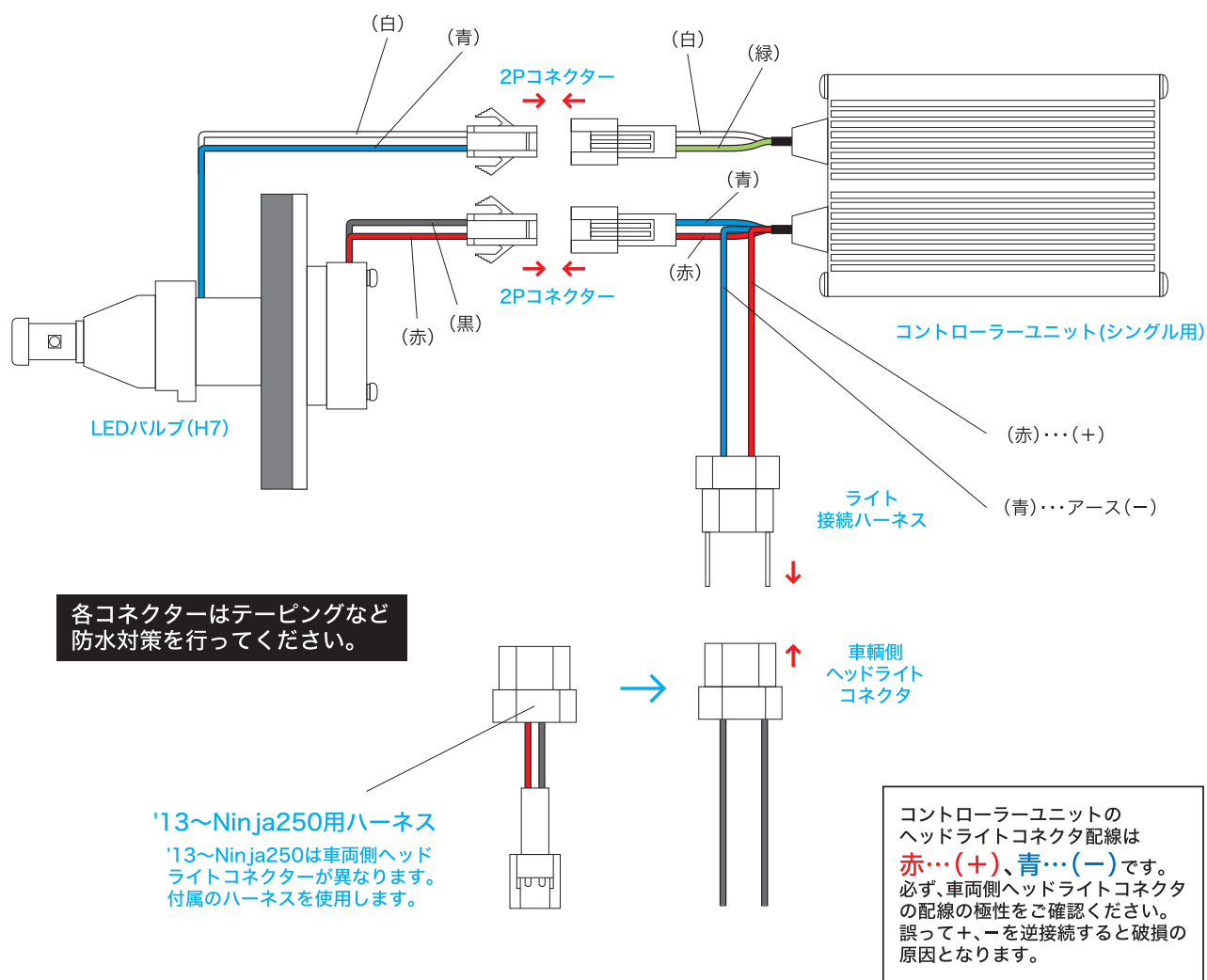
● **Hiビーム/Loビーム対応！**
Hiビーム、Loビームそれぞれに取り付けが可能です。

● **取付け簡単！**
ヘッドライトバルブのカプラー差し替えで配線が簡単です。

● **いきなり明るい素早い点灯！**
HIDと違い電源投入直後からフルパワー点灯します。またHIDのように徐々に発光色が変化する事がありません。

● **防水冷却ファン採用！安心の冷却システムで常に明るい！**
LEDで発生する熱をロスなくヒートシンクに伝えて防水冷却ファンで冷却する事で長時間連続点灯しても熱の影響を
受ける事無く20wのフルパワーで明るい光が持続します。(下図参照)

● **入力電圧変化による光量変化がほとんどない！**
本製品は、入力電圧が1v下がっても光度がほとんど落ちない設計となっております。当社測定において
入力電圧10v時の高度は12v入力時と比べて2.5%ダウンと僅かなので、電圧が低くなった旧車でも車検に合格する事が可能です。

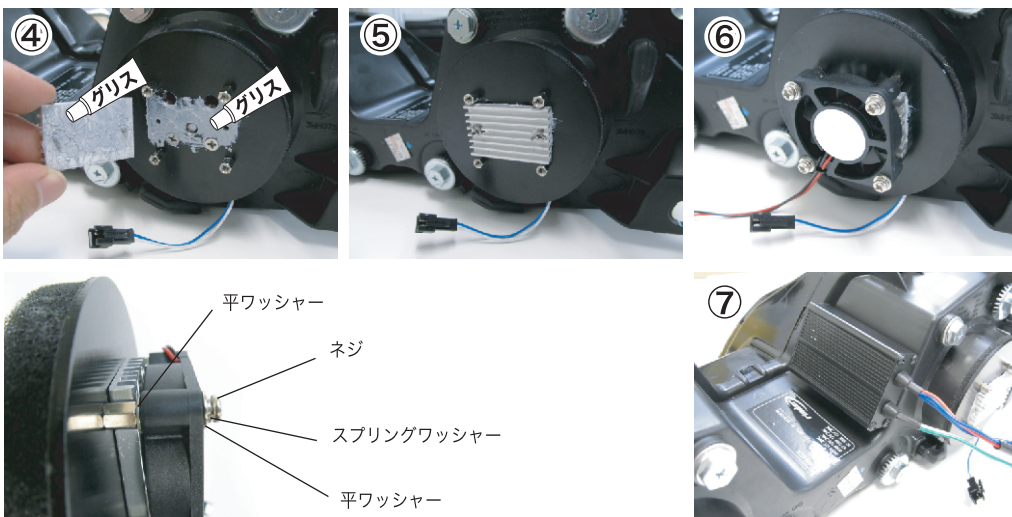
## 部品表

① 防塵用蓋（ネジ付き）× 1
② ヒートシンク × 1
③ 3x8mm皿ネジ × 2
④ 防水冷却ファン × 1
⑤シリコングリス × 1
⑥ 防塵用スポンジ × 1
⑦ H7バルブアダプター × 1
⑧ LEDバルブ本体 × 1
⑨ コントローラーユニット(シングル用) × 1
⑩ 両面テープ × 1
⑪ '13〜Ninja250用ハーネス × 1
●車両検査協会成績書 × 1

## 配線図

**その他、ご不明な点は、販売店または当社サービス課(044-870-7155)へご連絡ください。**

## LEDバルブの取付け方法【'13～Ninja250】

① LEDバルブ後ろの延長アダプター部は使用しませんので取外してください。
② ノーマルバルブを外して、バルブ押さえのスプリング金具を外側に広げてからLEDバルブを取付けてください。

③ LEDバルブと防塵用蓋の間にシリコングリスを塗って3x8mm皿ネジ２本で取付けます。配線はスポンジで挟んで下方向に出します。
防塵用蓋にはバルブとの固定用のネジ穴が５箇所あります。Hi側とLo側では異なりますので、下の画像を参考にお間違えの無い様に取付けてください。
ヘッドライト本体と防塵用蓋の間に隙間が出来る場合は、防塵用スポンジ(部品表⑥)を追加してください。
ヘッドライト本体と防塵用蓋の間をビニールテープで覆う事で防水・防塵効果が上がります。

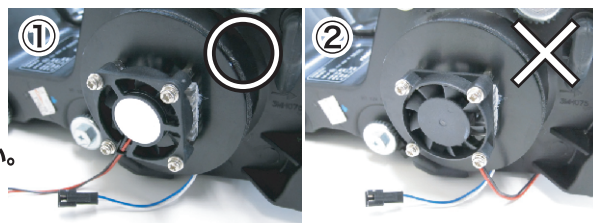
④ ヒートシンクと防塵用蓋の間にシリコングリスを塗ります。
⑤ ヒートシンクを防塵用蓋にネジ留めします。
⑥ 防水冷却ファンをネジ留めします。ファンは銀色のシール面を外側に向けて取付けてください。
⑦ コントローラーユニットは両面テープでヘッドライトに貼り付けます。

本取説表面の配線図に従って各カプラーを接続してください。配線は結束バンドなどで確実に固定してください。
※ハンドルを左右に切った時にコード類が引っ張られたり、たるみすぎない様配線してください。

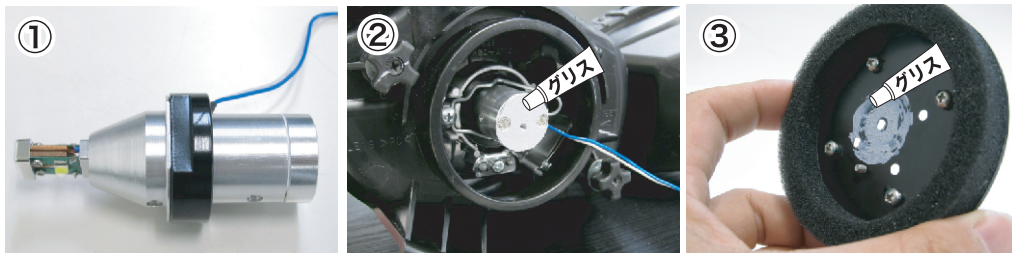
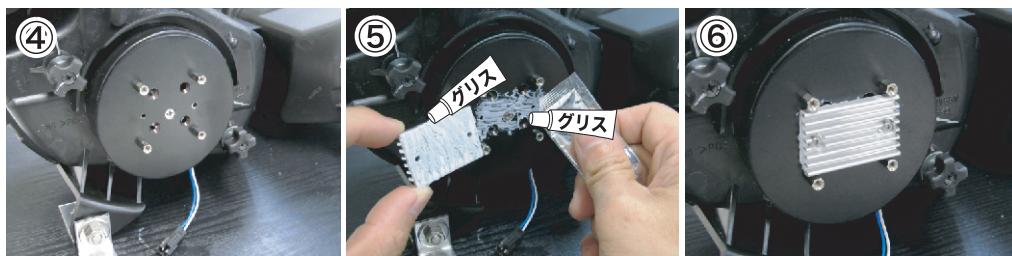
---

## ※重要　防水冷却ファンの組み付け時の向きについて

**防水冷却ファンには指定の向きで取付けます。**

**画像①の様に銀色のシールが外側を向く様に取付けしてください。**

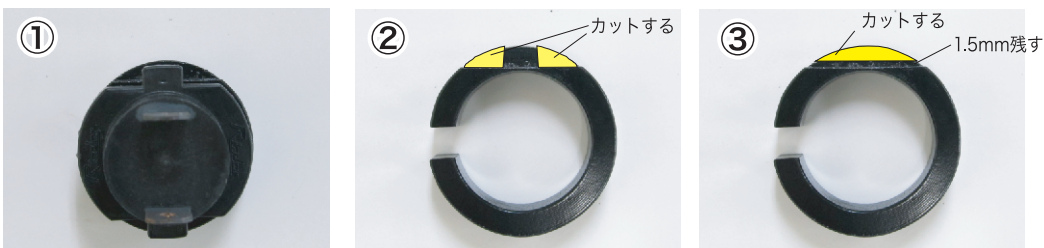
**※画像②の向きでは絶対に取付けないでください。**

## LEDバルブの取付け方法【Ninja1000】

① LEDバルブ本体にH7バルブアダプター(部品表⑦)を挿入します。
② ノーマルバルブを外してLEDバルブを取付け、LEDバルブの後面にグリスを塗ります。
③ 防塵用蓋(部品表①)のLEDバルブ接地面にシリコングリスを塗ります。

④ 防塵用蓋をLEDバルブ本体に3x8mm皿ネジで取付けます。防塵用蓋にはLEDバルブとの固定用のネジ穴が５箇所あります。
Hi側、Lo側共に画像の様に５箇所の穴の中心の穴で取付けます。配線はスポンジで挟んで下方向に出します。(皿ネジは1本余ります。)
⑤ ヒートシンクと防塵用蓋の間にシリコングリスを塗ります。
⑥ ヒートシンクを防塵用蓋にネジ留めします。

⑦ 防水冷却ファンをネジ留めします。ファンは銀色のシール面を外側に向けて取付けてください。
⑧ コントローラーユニットは両面テープでヘッドライトに貼り付けます。

本取説表面の配線図に従って各カプラーを接続してください。配線は結束バンドなどで確実に固定してください。
※ハンドルを左右に切った時にコード類が引っ張られたり、たるみすぎない様配線してください。

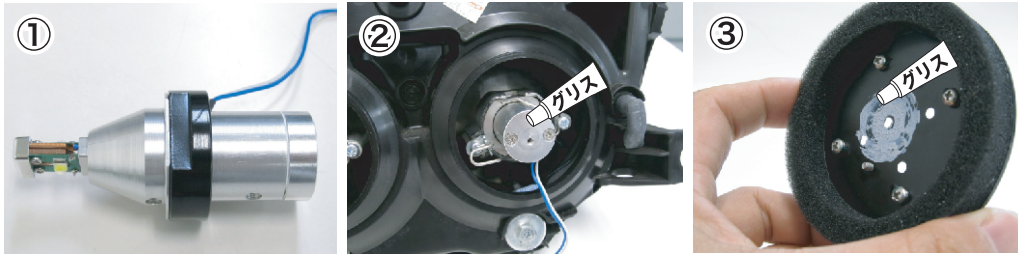
---

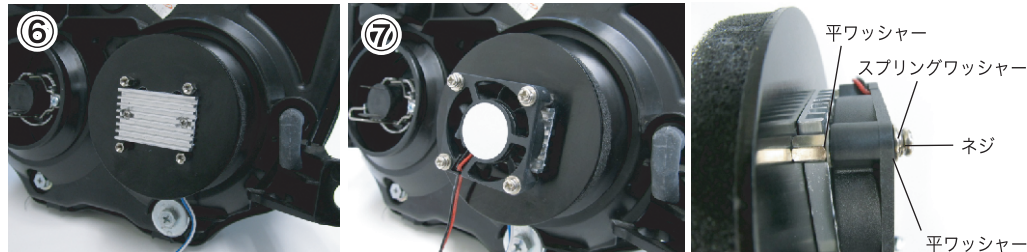
## Ninja1000以外の車種へ取付け時のパーツ加工の方法

※H7バルブアダプター(部品表⑦)がヘッドライトに入らない場合は加工します。
① ノーマルバルブアダプターと部品表⑦のH7バルブアダプターを重ねます。
② 画像②または③の黄色で指示した部分をを削り落とします。どちらの方法か車両に合わせて加工してください。

## 他車種へのLEDバルブの取付け方法　【例 ～'12 Ninja250Rの場合】

本製品はNinja1000および'13～Ninja250専用ですが、H7バルブ使用の他車種への取付けも可能です。
取付けの際の参考にしてください。またNinja1000および '13～Ninja250の取付け方法もご参考ください。

※取付け前の準備として上記のH7バルブアダプター(部品表⑦)の加工します。

① LEDバルブ本体にH7バルブアダプター(部品表⑦)を挿入します。
② ノーマルバルブを外してLEDバルブを取付け、LEDバルブの後面にグリスを塗ります。
③ 防塵用蓋(部品表①)のLEDバルブ接地面にシリコングリスを塗ります。

④ 防塵用蓋をLEDバルブ本体に3x8mm皿ネジで取付けます。防塵用蓋にはLEDバルブとの固定用のネジ穴が5箇所あります。
　防塵用蓋がヘッドライトに対してセンターになるように取付けます。配線はスポンジで挟んで下方向に出します。
　ヘッドライト本体と防塵用蓋の間に隙間が出来る場合は、防塵用スポンジ(部品表⑥)を追加してください。
　ヘッドライト本体と防塵用蓋の間をビニールテープで覆う事で防水・防塵効果が上がります。
⑤ ヒートシンクと防塵用蓋の間にシリコングリスを塗ります。

⑥ ヒートシンクを防塵用蓋にネジ留めします。
⑦ 防水冷却ファンをネジ留めします。ファンは銀色のシール面を外側に向けて取付けてください。

本取説表面の配線図に従って各カプラーを接続してください。配線は結束バンドなどで確実に固定してください。
※ハンドルを左右に切った時にコード類が引っ張られたり、たるみすぎない様配線してください。
※コントローラーユニットは両面テープで車体の風通しの良い場所を選んで貼り付けてください。